

1 事業概要

		課名	農業課	事業No.	180
		会計	一般会計		
事務事業名		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始	H27	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画			地域経済活性化プログラム	
				農業振興ビジョン	
	法令・例規等				
事業目的		対象	農家及び農業者		
		意図	経営の安定化		

2 事業内容

30年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
		鳥獣被害対策については、野生鳥獣の捕獲（個体数調整）、上郷・座光寺地区侵入防止柵の設置、農業者に対する防除柵の設置補助、狩猟免許取得者に対する補助の見直し及び未交付更新者への補助、地区が一丸となって取り組んだ鳥獣被害対策事業への支援等を行いました。 自然災害対策については、霜、台風、雪等で農作物への被害が予想される際には、事前に農業情報メールやケーブルTV、いいだFM放送等で注意喚起を行うとともに、被害発生の有無及び被害状況について、生産団体等と連携して迅速且つ正確な把握に努めました。	鳥獣被害対策謝礼（報奨金）				29,381	
		サルの行動調査委託料他				633		
		鳥獣被害対策協議会負担金他				5,174		
		鳥獣被害防除電気柵設置事業補助金他				9,302		
		鳥獣被害対策施設等設置事業貸付金				1,440		
		南信農業共済組合運営事業補助金他				2,413		
		被災農業者向け経営体育成支援事業補助金				755		
		農作物等災害緊急対策事業補助金				236		
		その他の経費				0		
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度	令和2年度	
	農作物鳥獣被害金額	千円	54,594	43,577	43,837			
	野生鳥獣捕獲頭数	頭羽	2,523	2,752	2,464			
30年度決算(千円)	予算額	53,604	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	49,334	(県)鳥獣被害防止総合対策交付金(1/2) 13,192千円					
	財源の状況	国庫支出金	0	(県)野生鳥獣総合管理対策事業補助金(1/2) 552千円				
		県支出金	14,528	(県)農作物等災害経営支援利子助成事業補助金(1/2) 29千円				
		地方債	0	(県)被災農業者向け経営体育成支援事業補助金(1/2以内又は4/10) 755千円				
		その他	1,676	(そ)飯田市鳥獣被害対策協議会貸付金回収金 1,440千円、(そ)繰越金 236千円				
一般財源	33,130	29→30 繰越明許費 236千円						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	6	1	4	39	1	48,698	45,930	農作物鳥獣被害対策事業費
2	1	6	1	4	39	2	4,906	3,404	農作物自然災害対策事業費
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		野生鳥獣による農作物被害は、個体数調整や各種対策等により一定の成果が見られるものの、サルやカラスをはじめとする鳥類による被害は増加の傾向が見られるため、更なる対策に取り組んでいく必要があります。自然災害発生時における農作物等の被害状況の把握については、現地調査と生産団体からの情報提供等により行っていますが、被害状況をより迅速且つ正確に把握する必要があります。							
上記の課題解決のための有効策		サルやカラス対策については、専門的知見を有効活用するとともに、農業者のみならず地域（市民）が一体となって対策に取り組んでいく必要があります。自然災害による農作物等の被害状況をより迅速且つ正確に把握するため、農業委員や農地利用最適化推進委員等から当該地域の状況について情報収集するとともに、現地調査体制を強化していく必要があります。							
次年度に向けての取り組み		サルやカラス対策については、引き続き、猟友会との連携による個体数調整と専門的知見を活用した各種対策に取り組むとともに、市民に対する学習会や餌付けストップキャンペーン等を実施していきます。農業委員や農地利用最適化推進委員等から農作物等の被害状況について情報収集するとともに、現地調査体制の強化について検討していきます。							